

1日目 (6月9日 土曜日)

2018年度 組織学会研究発表大会 (東京大学経済学部)

1日目 (6月9日 土曜日)

第1教室 地階 340	第2教室 3階 140	第3教室 3階 66	第4教室 3階 44	第5教室 地階 500	第6教室 2階 222	第7教室 2階 88	第8教室 3階 104
【8:30開場】		【8:30開場】		【8:30開場】		【8:30開場】	

※第5教室～第8教室は、各机にコンセントが装備されています。
※エデュローム (eduroam) が使えます。

ミクロ組織論 (定性分析) ◎長瀬勝彦(首都大学東京) 技術生産管理論 ◎増田靖(光産業創成大学院大学)

9:00 介護老人福祉施設における従業員の2方向のキャリアパス選択プロセス 天木菜々恵(東京大学)	製造企業におけるソーシャル・メディア活用 阿部裕香里(神戸大学)
9:20 ハイブリッド知識の組織内進化メカニズム 阿部真美(東京大学)	1850年代のアメリカ鉄道会社の組織改革と経営戦略の課題 -Alfred D Chandler によるHenry Varnum Poor研究を中心にして- 技術倫理に関わる企業不祥事の原因メカニズムに関する事例研究 田中あや(神奈川大学)
ヘルスケア・オンラインコミュニティにおける組織設計と創発 清水たくみ(マギル大学)	多様な働き方に向けた進化プロセス 里政幸(筑波大学)
一部事業部制組織における政治行動モデル 西本惇(一橋大学)	社内フリーランスの萌芽的研究 樋口あゆみ(東京大学)
	製品開発における柔軟性のマネジメント 黄巍(東京大学)

大学院生セッションは
3階で集中先行スタート

経営戦略論 (定量分析) ◎大沼雅也(横浜国立大学)

9:00 競争優位の源泉と協調戦略の決定要因 寺部優(早稲田大学)
9:30 経営者不正にコーポレートガバナンスは機能するのか 柴野良美(早稲田大学)
10:00 産業内多角化と業績の関係性—組織内外の資源のモデレート効果に資源の利用経験が与える影響— 伊藤泰生(早稲田大学)

メイン会場

マクロ組織論 (定性分析) 2 ◎寺畑正英(東洋大学)

ミクロマクロ組織論 (定量分析) ◎江夏幾多郎(名古屋大学)

イノベーション論 ◎清宮徹(西南学院大学)

メイン会場

起業家論1

産学ベンチャー

経営戦略論 (定性分析) ◎山口隆英(兵庫県立大学)

10:30 地域活性化と拘束性のジレンマ 山田仁一郎(大阪市立大学) 松岡久美(香川大学)	日本企業のコンプライアンス活動における制度的同型化についての考察 會澤綾子(東京大学)	大企業における技術的ブレークスルーと発明者の逸脱行動 高田直樹(一橋大学)	ニーズ概念の多層性及びエフェクチュレーションと創発性—大学発ベンチャーの事例研究に基づく新事業創造過程— 渡部暢(京都大学)	クリエイティビティを育む職場デザイン 稲水伸行(東京大学)	中小企業の成長戦略としてのM&Aの2類型 ◎上野善久(ファミリーゲノム研究所)	産学オープン・イノベーションにおける企業視点からのリスクマネジメント ◎高橋省吾(鹿児島大学)	企業の長寿と第二創業—質的比較分析(QCA)を用いた戦略論的考察— 林祐輝(大阪市立大学)
11:00 既存企業による起業エコシステムの活用と制度ロジック 相山泰生(京都大学)	組織ケイパビリティとその埋め込みメカニズム 松田志津代(慶應義塾大学)	バイオベンチャーにおける上場と提携能力の構築 高井計吾(京都大学)	共創による製品コンセプト創出に関する研究: センスメイキングの視点から 岩寄博論(京都大学)	フランスにおける高学歴者としてのエンジニアの就業構造と規範: 日本の構造との比較から ◎藤本昌代(同志社大学)	ベンチャー企業と大企業の戦略的提携プロセス 中野剛治(東洋大学) 大原亨(東洋大学)	制度ロジック多元性下における組織の合理性追求—産学連携プロジェクトを題材とした事例研究— 舟津昌平(京都大学)	自動車装備品の市場訴求効果に関する研究 星崇司(東京工業大学)
11:30 陶磁器産地の存続と企業家活動 ◎山田幸三(上智大学)	実践コミュニティに生じる閉鎖性に関する考察 村田雅弘(埼玉大学)	トランザクティブ・メモリーシステムの先行要因に関する実証研究 大沼沙樹(早稲田大学)	知識移転とイノベーションのパターン: ポリアリレート組織の事例分析 新田隆司(一橋大学)	個人成長力が心理的エンパワメントに及ぼす影響: ジョブクラフティングの媒介効果 松尾睦(北海道大学)	企業家認識論の移行 伊藤智明(立命館大学) 伊達洋聖(順応ビジネスリサーチラボ)	産業ライフサイクルにおける大学発ベンチャーの役割 小関珠音(大阪市立大学) 山田仁一郎(大阪市立大学) 赤羽淳(中央大学)	複雑なモジュラー生産工程における企業間調整のありかた 蔡達賢(横浜国立大学)
		シミュレーションを用いた組織文化の浸透プロセス 高橋宏承(一橋大学)					自動車装備品の市場訴求効果に関する研究 星崇司(東京工業大学)
		中小企業の急速な国際化における外部専門家の役割と信頼関係: 質問紙調査による検証 柴原友範(筑波大学)					制度的障壁を克服するハイブリッド型組織—タイ国冷凍食品企業の実例研究— 竹下伸一(京都大学)

※報告論文ダウンロード



昼休み(60分)

理事会・評議員会
(小島ホール2F Conference Room)

広報委員会
(小島ホール5F MERC大会議室)

メイン会場

人的資源管理論 (定量分析)

テキストマイニングと組織アイデンティティ1

情報技術

メイン会場

起業家論2

イノベーション論 (定性分析) 1

新興国

13:30 育児期女性の就業継続を支える組織マネジメントの考察 安藤史江(南山大学)	チャットツールにおける感情分析技術を活用した新しいビジネスサービスの創造 中祖晴香(早稲田大学) 大滝令嗣(早稲田大学) 野口麗奈(早稲田大学)	データサイエンスの中でのテキストマイニング ◎喜田昌樹(大阪学院大学)	User Generated Contentsの拡散のモデリングおよび拡散へのネットワーク特性の影響の分析 平山智香子(GBRC)	社会ネットワークは何のために? ◎西口敏宏(一橋大学)	女性起業家における意思決定メカニズムの変遷 ◎安田三江子(花園大学)	企業の新業態への適応過程 一小路武安(東北大学)	新興国市場戦略における本国適応 岸本太一(東京理科大学)
14:00 高齢者・障害者の就業と「すりかえ合意」のマネジメント ◎高木朋代(敬愛大学)	ヒューマン・サービス組織における感情労働と心理的契約違反の相互効果 ◎岡田倫子(横浜国立大学)	組織アイデンティティの変容過程における連続性の維持 福島洋佑(GBRC)	情報システムによるビジネスプロセスの「高密度化」が持続的な競争力形成にもたらす影響 ◎向正道(新日鉄住金ソリューションズ)	京都老舗の社会的ネットワークにおける戦略的閉鎖と意図せざる仲介 安田雪(関西大学)	起業家の苦悶と意味生成プロセスの研究: 解釈的現象学的分析によるエビファニーの解明 松井勇人(起業家研究所omiiko)	オープンデジタルプラットフォームによるエコシステム形成 ◎深見嘉明(立教大学) 清水たくみ(マギル大学)	ASEAN 5か国の日本人起業家の事例研究: 組織を超えた海外起業家 ◎佐脇英志(亜細亜大学)

メイン会場

人的資源管理論 (定性分析)

テキストマイニングと組織アイデンティティ2

トヨタ

メイン会場

起業家論3

イノベーション論 (定性分析) 2

マーケティング論

15:00 衝動性、先延ばし、成果 長瀬勝彦(首都大学東京)	東北6県「子育てサポート企業」のワーク・ライフ・バランス施策 薄葉祐子(鶴岡工業高等専門学校)	G. H. Meadの社会的自我論の拡張による組織的自我論の構築 ◎石谷康人(高知工科大学)	リアルオプションとしてのトヨタ・ハイブリッドシステムの考察 目代武史(九州大学)	サプライヤーの顧客範囲と製品範囲が成果に及ぼす影響 近能善範(法政大学)	第二創業における経営者のアントレプレナー的役割と成功要因 嶋根政充(明海大学)	医療用機器およびロボットの新型品開発プロセス ◎亀岡京子(東海大学)	SNSが曖昧にする売り手と買い手の境界線 桑島由美(大妻女子大学)
15:30 組織理論の論理的基礎への新しいアプローチ ◎高瀬武典(関西大学)	多角化と人事・昇格 ◎加藤寛之(法政大学)	組織における自己アイデンティティの構築 王英燕(京都大学)	トヨタ生産方式の海外移転は可能か ◎塚田修(関東学院大学)	海外拠点によるローカル知識獲得とグローバル知識獲得 ◎浅川和宏(慶應義塾大学)	ベンチャー型中小企業の存立・成長に資する経営理念の機能に関する一考察 ◎瀬戸正則(広島経済大学)	企業の製品・技術・市場に対する認識がイノベーションの普及にもたらす影響 猪股優史(一橋大学)	感性工学および認知神経科学の観点からみる花卉マーケティング戦略への新たな可能性 ◎井形元彦(高知工科大学) 桂信太郎(高知工科大学) 紫樹博昭(高知工科大学)

16:30 3階平面図 (経済学研究科棟) (国際学術総合研究棟)	16:30 2階平面図 (経済学研究科棟) (国際学術総合研究棟)	16:30 高宮賞	16:30 懇親会は19:00から 東京大学中央食堂 (安田講堂前広場地下) 400名様まで
17:00 【第5教室以外は17:00閉鎖】	17:00 地階平面図 (経済学研究科棟) (国際学術総合研究棟)	17:00 総会	17:00 受付は経済学研究科棟1階 コミュニティ・ラウンジ

凡例

メイン会場 (ジャンルにこだわらず) ……発表時間25分、質疑応答15分(計40分)

研究発表セッション (ジャンル別) ……発表時間25分、質疑応答15分(計40分)

大学院生セッション (ジャンル別) ……発表時間15分、質疑応答5分(計20分)

◎ 司会者

2日目 (6月10日 日曜日)

2018年度 組織学会研究発表大会 (東京大学経済学部)

2日目 (6月10日 日曜日)

	第1教室 地階 340	第2教室 3階 140	第3教室 3階 66	第4教室 3階 44	第5教室 地階 500	第6教室 2階 222	第7教室 2階 88	第8教室 3階 104	
9:00	【8:30開場】								9:00
	メイン会場	イノベーション論 (定量分析)	組織学習1	事業承継	メイン会場	組織能力	キャリア1	経営戦略論1	
9:30	ダイナミック・ケイパビリティへの比喩的アプローチ	組織の境界線が製品の開発及び販売に与える影響: 日米韓の映画産業の比較研究	組織ルーチンと組織学習の関係の変遷	産業集積における構造変化のダイナミクス	学生発NPOの取り組みから考えるコミュニティ・ベースト・ラーニング (CBL)	ものづくり企業における組織能力の測定に関する理論的考察	介護現場の対話と介護観の形成	日系自動車部品メーカーにおける顧客拡大戦略	9:30
10:00	西村友幸(小樽商科大学)	金東勲(一橋大学)	菅井俊輔(京都大学)	義永忠一(桃山学院大学)	宮副謙司(青山学院大学)	福澤光啓(成蹊大学)	山田仁一郎(大阪市立大学) 惣宇利紀子(楠公文教育研究会)	◎下野由貴(名古屋市立大学)	10:00
10:30	多国籍企業の組織文化に関する一考察	デザイン創出に技術イノベーションがもたらす影響	組織ルーチンの横展開 山城慶晃(東京大学) 稲水伸行(東京大学) 生稲史彦(筑波大学) 佐藤秀典(筑波大学)	地場産業の事業承継者によるクラウドファンディングを活用した取り組み	事業革新に基づく社会的実践の新結合としてのソーシャル・イノベーション	企業の組織能力の実態 ～ 調査に基づく事業成果や取り組みとの関連 ～	CFOに至るキャリア発達に関する研究 ― 転職経験に焦点をあてて―	B2B取引におけるサプライヤーのカスタマイズ戦略	10:30
11:00	◎咲川孝(新潟大学)	秋池篤(東北学院大学) 吉岡(小林)徹(東京大学) 勝又壮太郎(大阪大学)	◎貴島耕平(大阪商業大学) 砂口文兵(相山女学園大学) 鈴木竜太(神戸大学)	今永典秀(岐阜大学)	◎廣田俊郎(関西大学)	◎小出琢磨(中国学園大学)	◎北村雅昭(大手前短期大学)	宋元旭(東洋大学) 関承基(東京大学)	11:00
11:30	日系自動車部品サプライヤーの海外進出と駐在員の異文化適応に関する研究 ―タイの産業集積と日本人町の事例―	新規事業展開の意思決定―1960年代の綿紡績企業によるナイロン企業化の事例―	結果優先的な考え方が従業員の行動におよぼす影響	伝統産業の衰退と経営革新―刃物産業の事例研究―	音楽コミュニティの可視化を通じた価値創造: ヤマハ・おとまちプロジェクトの挑戦	インクリメンタル・イノベーションはなぜ尽きないのか? ―公理的設計理論による自動車工場改善事例解釈―	キャリア形成における責任と職務自律性の関係に関する一考察	日系多国籍企業における海外R&D拠点の生存分析	11:30
	加藤厚海(広島大学)	◎松尾健治(熊本学園大学)		◎上野恭裕(関西大学) 森田裕之(大阪府立大学) 近藤真司(大阪府立大学)	福岡路(東北大学) 中尾公一(東北大学)	岩尾俊兵(明治学院大学)	市村陽亮(宮崎公立大学)	安田英土(江戸川大学)	

※第5教室～第8教室は、各机にコンセントが装備されています。
※エデュローム (eduroam) が使えます。
※報告論文ダウンロード



昼休み(90分)

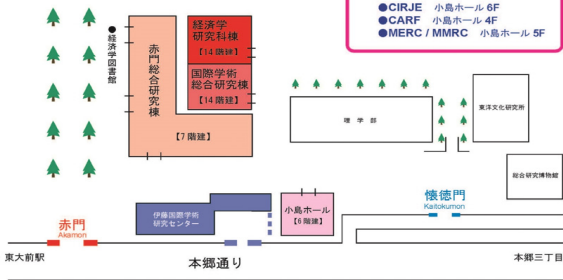
『組織科学』拡大編集委員会
(小島ホール2F Conference Room)

大会委員会
(小島ホール5F MERC大会議室)

	メイン会場	リーダーシップ	組織学習2	組織一般1	メイン会場	組織ネットワーク	キャリア2	経営戦略論2	
13:00	破壊的・持続的イノベーションのマクロ経済的インプリケーション	組織スラックは、経営者の属性とリスク選好の関係にどのように影響するのか(再考)	個人の志向と行動変容の視点に基づく組織変革度の評価	非営利組織の概念と特徴の明確化	イノベーション創出のワークショップにおけるマルチモダリティと多様性の影響	IoTビジネスにおける研究開発ネットワークの実証研究	ホスピタリティ産業におけるプロフェッショナル人材の育成に関する研究	液晶テレビ産業におけるグローバルサプライチェーンの変化	13:00
13:30	◎原田勉(神戸大学)	鈴木修(関西学院大学)	丸山研二(久留米工業大学)	松本涉(関西大学)	竹田陽子(首都大学東京)	◎伊佐田文彦(関西大学)	見吉英彦(西武文理大学)	宋元旭(東洋大学) 徐寧教(東洋大学)	13:30
14:00	海外子会社のパフォーマンスと拠点間関係	リーダーシップ・エマージェンスの成立条件	多国籍企業におけるイノベーション・プロセス ―拠点間の知識移転に着目して―	研究アプローチとしての質的比較分析: 経営学研究における方法論的課題	市場成熟期における革新的新製品の参入	産業集積度が事業存続期間に及ぼす効果: 中国IT企業のデータを基に	日本型ダイバーシティ・マネジメント―働き方の多様化と組織変革―	多様なフランチャイズ形態の決定要因	14:00
14:30	大木清弘(東京大学)	犬塚篤(名古屋大学)	多田和美(北星学園大学) 中川充(日本大学) 岩田智(北海道大学)	◎小林崇秀(姫路獨協大学)	勝又壮太郎(大阪大学) 一小路武安(東北大学)	王亦軒(名古屋大学) 蔣博文(名古屋大学)	辺見佳奈子(大阪市立大学)	◎小本恵照(駒澤大学)	14:30
15:00	日本企業の戦略的一貫性	リーダーシップスタイルの認知が心理的側面に及ぼす効果	日本型と西洋型の組織的知識創造: 日産とフォルクスワーゲンの「モジュール化戦略」比較研究	階層の生成と統制	日本政府の意思決定システム	市場の命運を分ける競争と協調に関する考察	台湾鶯歌陶磁器職人のキャリア形成 ◎李超(近畿大学) 大木裕子(東洋大学) 王英燕(京都大学) 関千里(愛知学院大学)	顧客が知識範囲と組織成果に与える影響: 専門組織の分析 中本龍市(九州大学) 野口寛樹(福島大学) 高井計吾(京都大学)	15:00
	佐藤秀典(筑波大学)	◎櫻木晃裕(宮城大学)	◎中田行彦(立命館アジア太平洋大学)	高木孝紀(豊橋創造大学)	◎清家彰敏(富山大学)	小沢貴史(大阪市立大学)			

	組織学習3	組織一般2		経営戦略論3	
15:10	遊学における公費と私費負担が外部知識ネットワークに与える影響	組織マネジメントのパラダイムシフト 浅井俊克(LIBコンサルティング有限会社) 木村めぐみ(一橋大学)		米国航空業界における競合認知が競争反応行動に与える影響 柴田健一(筑波大学) 平坂透(筑波大学) 立本博文(筑波大学)	15:10
15:30	◎大江秋津(日本大学)			長い時間軸におけるR&D投資パターンと収益性の関係 ―業種・時間差異に焦点を当てて― 平井孝志(筑波大学)	15:30
16:00		組織間関係における媒介中心性 ◎渡部順一(宮城学院女子大学)		M&Aによる戦略ポジション変更に関する実証分析 ◎芳賀裕子(名古屋商科大学) 立本博文(筑波大学)	16:00
16:30		会社法の合議規定の認知科学的検討 朝岡大輔(明治大学)			16:30
17:00					17:00
17:30					17:30
18:00					18:00

赤門・懐徳門から



- 凡例
- メイン会場 (ジャンルにこだわらず) ……発表時間25 分、質疑応答15 分 (計40分)
 - 研究発表セッション (ジャンル別) ……発表時間25 分、質疑応答15 分 (計40分)
 - 大学院生セッション (ジャンル別) ……発表時間15分、質疑応答5分 (計20分)

◎ 司会者

ラストは
3 階の教室を使って
アットホームに



受付は経済学研究科棟1階
コミュニティ・ラウンジ

